

平成15年度 施策評価表

○総合計画における位置付け等

平成15年 6月10日記入

基本目標	Ⅱ ▼ ゆとりある みどり豊かな環境共生都市をめざして	施策コード	24120
政策名 (章)	第4章 美しいまちなみと良好な居住環境を創造します	評価担当課	建築部 ▼
基本施策名 (節名)	第1節 魅力ある都市空間の創造		建築総務課
施策名	魅力ある都市空間の創造	課長名	中野 清

1 施策の概要・目的

個性的で美しいまちなみや文化的な視点に立った魅力ある都市空間の創造に努めます

2 施策の現状

- 都市景観基本計画の推進
- 魅力ある公共建築物の整備
- 屋外広告物等の規制、指導

3 総事業費及び人員

(1) 施策に要している総事業費

38,495 千円……構成事務事業全体の事業費合計(人件費含む)

(2) 市民1人当りの事業費

62 円/人……人口は、**61.6** 万人とした。(平成15年4月1日現在人口)

(3) 全施策中の順位(事業費)

この施策の市民一人当たり事業費は、全123施策のうち、第 **96** 番目です。

(4) 施策に要している人員

2.25 人……構成事務事業全体の人員合計

4 評価指標

指標	指標名および指標式	指標の意図	現状値と目標値			目標
			現状	目標	達成度	目標年度
指標1	魅力ある公共建築物の整備の目標達成率 A評価(完了)÷B評価(想定)×100	魅力ある公共建築物の整備の推進状況についての達成度評価を表す	事業 単位	0 50 100	100%	目標年度
			事業 単位	0 50 100	100%	単年度
指標2	都市デザインに配慮したまちづくりの推進率 A評価(完了)÷B評価(想定)×100	魅力ある都市景観の創造の推進状況についての達成度評価を表す	2 事業 単位	0 50 100	100%	目標年度
			2 事業 単位	0 50 100	100%	単年度
指標3	屋外広告物許可の目標達成率 許可件数÷目標件数×100	屋外広告物の許可の件数を表す	289 件 単位	0 50 100	86%	目標年度
			339 件 単位	0 50 100	86%	単年度

5 必要性…市民ニーズに合っているか、行政需要の変化に対応しているか

適応している

6 有効性…期待される効果があがっているか

想定される効果はあがっている

7 効率性…費用対効果が優れているか、もっと大きな効果が得られるものはないか

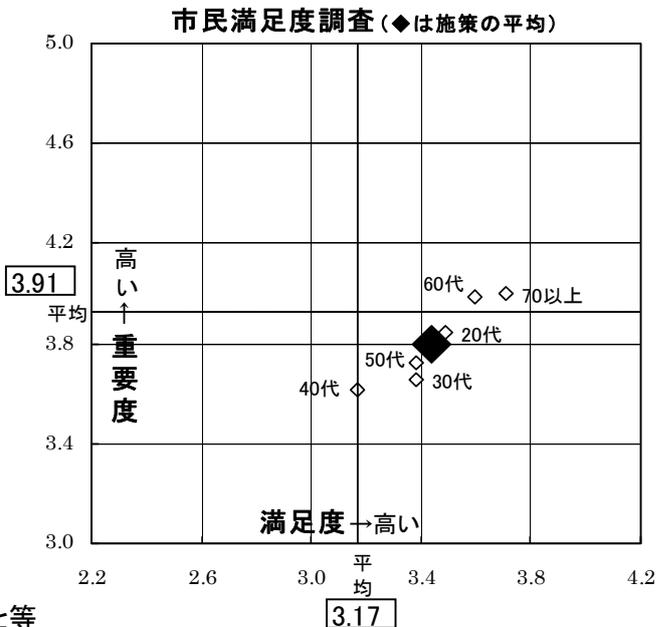
予算や人員に見合った効果が得られている

8 市民満足度調査結果からの分析(平成15年度調査)

- ◆この施策の満足度は、3.441で、調査した51施策の中で4番目です。
- ◆この施策の重要度は、3.796で、調査した51施策の中で32番目です。
- ◆この施策の改善要望度は、0.251で、調査した51施策の中で43番目です。

◇年齢別にみると、満足度及び重要度ともに60歳代以上で高く、40歳代で最も低くなっています。満足度が高いほど重要度も高くなる傾向がみられます。

市民満足度調査は、基本施策51項目(節)について調査しています。したがって、上位の基本施策が同じ場合は同じ内容となっています。(「〇総合計画における位置付け等」参照)

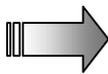


9 課題…施策を実現するにあたり、課題となっていること等

- ・ 魅力ある都市空間を創造するため、公共事業において先行的に実施しているが、周辺環境に影響を与える
- ・ 大規模事業については、民間事業であっても、積極的にかつ計画的に調整を行っていく必要がある

10 今後の方向性(一次評価)

今後の方向
<input type="checkbox"/> 拡充する
<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持する
<input type="checkbox"/> 見直し



説明及び具体的内容

魅力ある都市景観の創造を総合的かつ計画的に推進するため、公共事業を中心に取り組むとともに、市民や事業者への意識啓発やPR活動を実施する

市内の美観風致の維持及び公衆に対する危害の防止を図るため、屋外広告物条例に基づく、規制・誘導を行うとともに市民協力や警察等の関係機関との連携を強化し、違反広告物の早期是正を推進する

11 2次評価

説明
<input type="checkbox"/> A
<input type="checkbox"/> B
<input checked="" type="checkbox"/> C

公共施設中心の都市デザインについて、民間施設の誘導及び民間施設と調和した公共施設の整備への転換を検討すること。

12 外部意見

説明

公共建築物等において先導的な取り組みを行うとともに、地域や民間事業者と連携を図りながら事業を進める必要がある。

